



神戸大学情報基盤センター

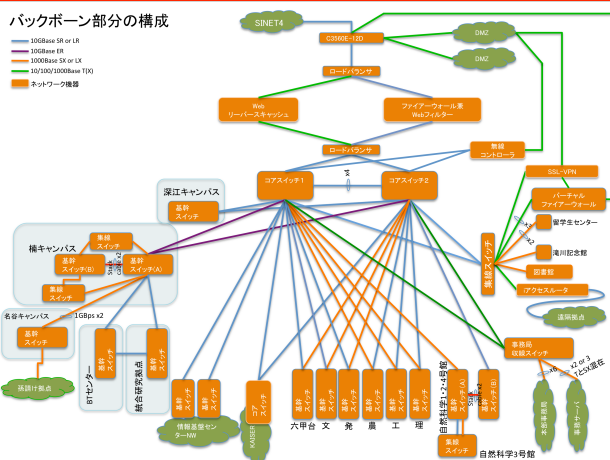
神戸大学キャンパス情報ネットワークシステム: KHAN

Kobe university Hyper Academic Network system

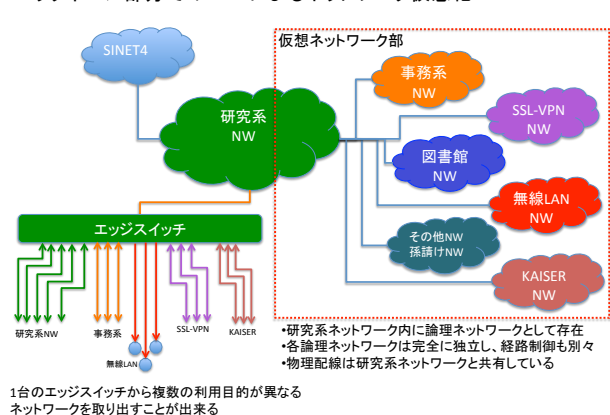
- 神戸大学の全てのキャンパスと主要な研究拠点等に敷設された情報ネットワークシステムとして稼働しています。
- 既存のネットワーク技術に加え以下の点が特徴となっています。
 - ネットワークの拡張性を有するネットワーク仮想化技術
 - 全学規模の無線ネットワークシステムによるユビキタス通信環境
- ネットワーク全体の運用状況や異常を検知するシステムを有しています。

ネットワークの仮想化

バックボーン部分の構成

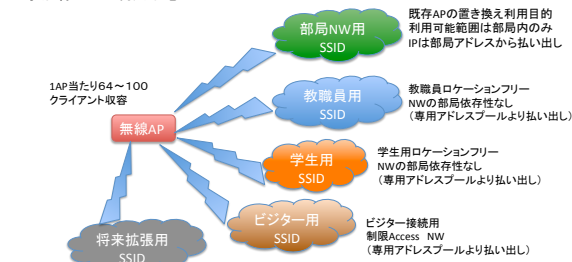


バックボーン部分でのVRFによるネットワーク仮想化



無線ネットワークシステム

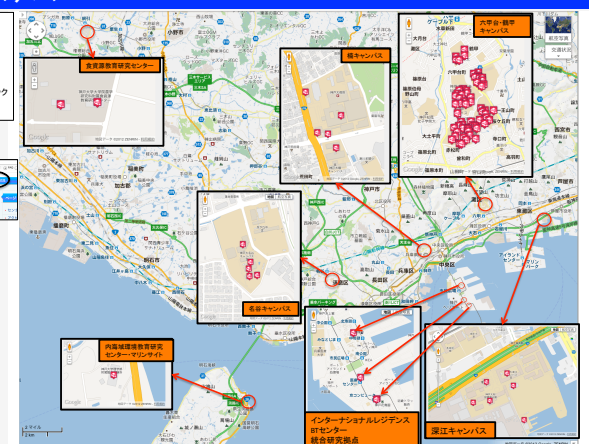
全学無線LANの利用形態について



- 1台のアクセスポイントで同時に複数の無線接続を実現
- 利用できるネットワークは以下の通り
 - 部局内NW.....既存APの置き換え利用目的。利用可能範囲は部局内のみ
 - スタッフ用.....教職員用ロケーションフリーNWの部局依存性なし(アドレスプールより払い出し)
 - 学生用.....教職員用ロケーションフリーNWの部局依存性なし(アドレスプールより払い出し)
 - ビジター接続用.....ビジター接続用NW(EDUROAM)
 - テレフォン用.....将来利用QOS制御済み
- 認証についてはネットワークIDによるweb認証とIEEE802.1X認証を利用できる

無線アクセスポイント設置箇所

1. <http://www.kbu.ac.jp> にアクセス
2. メニューの「無線LAN」を選択し「無線LANマップ」をクリック(下の赤丸の所)



ネットワーク運用管理システム

